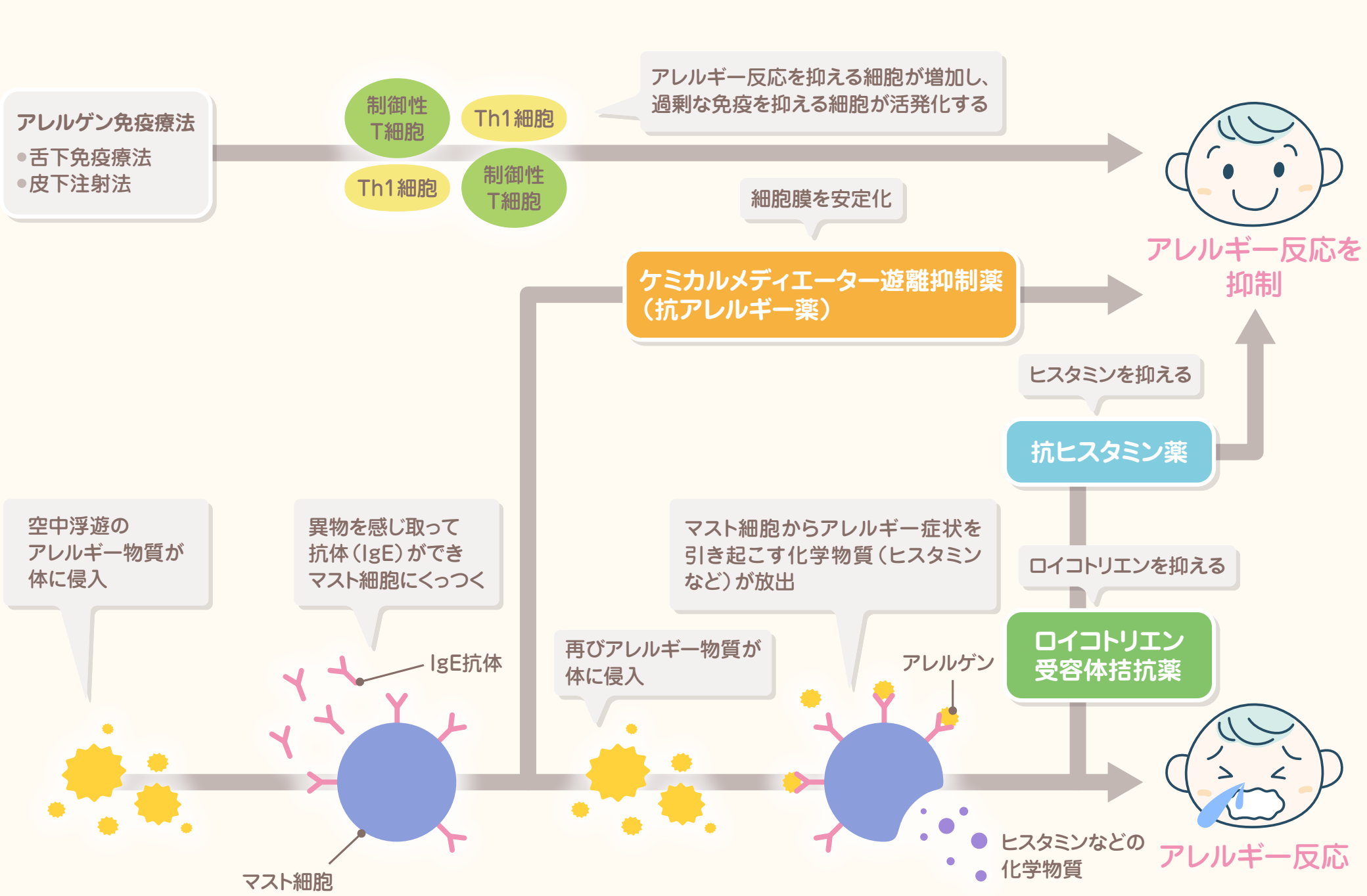
図2：アレルギーの反応


アレルゲン免疫療法
●舌下免疫療法
●皮下注射法
制御性T細胞
Th1細胞
Th1細胞
制御性T細胞
アレルギー反応を抑える細胞が増加し、過剰な免疫を抑える細胞が活発化する
アレルギー反応を抑制
細胞膜を安定化
ケミカルメディエーター遊離抑制薬（抗アレルギー薬）
ヒスタミンを抑える
抗ヒスタミン薬
ロイコトリエンを抑える
ロイコトリエン受容体拮抗薬
空中浮遊のアレルギー物質が体に侵入
異物を感じ取って抗体（IgE）ができマスト細胞にくっつく
IgE抗体
マスト細胞
再びアレルギー物質が体に侵入
マスト細胞からアレルギー症状を引き起こす化学物質（ヒスタミンなど）が放出
アレルゲン
ヒスタミンなどの化学物質
アレルギー反応